



議会だより

題字は藤原小6年 ひろせ 廣瀬 れん 恋 さんです

2013

No.93

平成25年8月1日(年4回発行)

発行: 大分県日出町議会

電話: 73-3135



目次

6月定例会

●予算常任委員会	25年度補正予算	2
●常任委員会	総務委員会・産業建設委員会・社会厚生委員会	4
●一般質問	6人が町政全般を質す	6
●先進地に学ぶ	行政視察研修	12
●町民の声		14



議員が編集した
手づくり議会だよりです

願いごとがかなうといいね(日出幼稚園)

議会などの審議の記録は町のホームページでもご覧いただけます。

25年度

6月定例会

6月定例会は、6月10日から21日までの会期で開催されました。

初日の本会議では、町長から行政報告の後、議案に対する提案理由の説明が行われ、補正予算や条例改正など承認

5件、議案7件、同意1件、報告4件を12日間にわたり慎重に審議しました。

全議案とも全会一致で可決

し、また、請願3件を審査の結果採択、国に対し意見書を提出します。

一般質問は6人が登壇し、町政についてそれぞれ当局の所信を質しました。

また、会期中に全員協議会を2回開催し、日本テキサス体育館の土地・建物・備品の寄贈や、別府霊園（南畑）の拡張問題、太陽光発電施設設置に関する課税などを協議しています。

予算委員会

被災地宮城県亘理町との交流事業費や地域コミュニティ助成事業などの諸経費1188万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ9億8888万円とするものです。

主な歳出】

亘理町の子どもたちをご招待

昨年度に続き、被災した宮城県亘理町の子どもたち20人と教育長、教員、職員3人を町に招きま

す。ハウスみかんの収穫体験や深江の朝市見学のほか、史跡めぐりを体験し、ハーモニーランド・高崎山（施設の好意で無料）、うみたまご（割引）にも招待します。

また、亘理町職員から防災の講話も予定しています。

300万円

宝くじ助成金で コミュニティ

宝くじ社会貢献事業から全額の助成を受け、協働のまちづくりコミュニティ助成金と

して、2地区に交付します。日出佐尾区には盆踊り用の太鼓、法被など、また豊岡辻間・日出団地は、集会所で使用するステージ、縦帳、カラオケセットなどの備品を購入する予定です。

500万円



亘理町の子どもたちとの交流事業（昨年）

高校跡地を整備

利用するため、土地のかさ上げをするための擁壁工事の設計費用。

300万円

子どもの体力向上

県事業「大分っ子体力向上推進事業」として、大神・豊岡・日出小学校と日出中学校を対象に、体力向上プログラムを実施します。

52万円

土地開発公社

24年度事業報告

24年度から10年間で町が土地開発公社を通じて大分銀行に借入金を返済し、公社の負債を解消していくことが決定し、借入金元金の償還を開始しています。なお、決算により963万円の損失金が計上されました。定款に基づき前期繰越準備金（累積利益）から補てん処理されています。

議会改革調査特別委員会

大分市議会に議員提案の
「大分市こども条例」を研修



まで2年にわたる審議の説明を受けました。条例制定には多くの時間と労力、住民の協力が必要であり、実施するには、強いリーダーシップのもと、議会一丸となり確固たる意思で望まなければ達成できないと感じました。

杵築市議会で住民との意見交換会を研修

市内各所で議員全員参加のもと

全員協議会

太陽光発電

太陽光発電システムは23年から2年間で、建設中も含め町内26件 5万9405m²で、今年度にも倍増する勢いです。償却資産として課税対象になることや地目の変更による固定資産税の増加など、周知徹底するよう要望しています。

別府靈園拡張

南畠の別府靈園の拡張申

請(1560基3万1392m²)の説明があり、日出町の利益を考え、慎重に検討するよう要望しています。

テキサス体育館の寄付

土地9600m²、建物床

面積1454m²)備品トレー
ニング機器等)の日出町への寄付について双方作業中、慎重協議を要望。

大分市に改革を学ぶ

開催されたことは大きな成果であると率直に感じました。手法やテーマ、参加住民の人数はさておき、まず、実行したことは改革の第一歩であると再認識しました。

3件の請願を採択

国民の祝日

「山の日」を制定

自由民主党日出支部 佐藤健

太郎氏提出の「山の日制定の意見書」提出を求める請願を採択。

意見書主旨

山々はからだや心の健康に欠くことのできないフィールドで

あることを再確認し、国民的に山の恵みに感謝する気持ちを世代を超えて広く伝えるため、祝日「海の日」と対をなして、次期通常国会にて「山の日」を制定するよう強く要望します。

地方財政の充実と 地方自治の主体性の保障

大分県地方自治センター 中

山敬三氏提出の「地方財政の充実強化と地方自治体の主体性の保障を求める意見書」提出を求める請願を採択。

意見書主旨

給与削減を前提とする地方交

付税の減額は、地方自治体の裁量を認めない状況ともなりかねません。地方交付税の使途は、地方自治の本旨を尊重し地方自治体の自由裁量に委ねることにより主体性を保障するよう国に要望します。

意見書主旨

O E C D 諸国並みの豊かな教育環境を整備するため、30人以下の少人数学級にする。また、教育の機会均等と水準の維持向上のため、義務教育費国庫負担金を2分の1に復元するとともに、制度の拡充を図るように国に要望します。

常任委員会

総務

議案の審査結果

プロポーザル審査委員会条例

この委員会は、業務の委託や建築物の設計者を選定する際、複数の者に企画・提案をしてもらい、その中から優れた提案を行った者を選定するものです。現在、委員長となる副町長が不在中で、委員長を委員の互選にします。

固定資産税の減額措置

耐震改修が行われた住宅にかかる固定資産税の減額措置の適用要件などの改正を行いました。

適用期限の延長

税特別措置条例の、適用期限の延長などの改正を行いました。

「わが町特例」の導入

24年度の税制改革で、地方税の特例措置を国が一律に決めていた内容を、地方公共団体が自主的に判断し条例を定める仕組みで、地域決定型地方税制特例措置を導

入するための整備を行いました。

全て全会一致で承認、可決です。

「ペイジー」26年度導入

収納機関と金融機関を共同のネットワークで結ぶ「マルチペイメントネットワーク」を利用して、公共料金や税金を容易に支払える仕組みです。口座振替登録が、キャッシュカードだけでできるようになります。

日本風景街道登録証交付式

別府湾岸・国東半島海辺の道に認められた登録証交付式が5月14日大分市内であり、関係6市町が連携を深めて地域活性化に取り組むことを確認しました。

今後はコンビニ収納導入も検討します。

閉会中の審査

4月26日開催

収納率向上対策

取り組み強化策として債権差押えや強制執行のほか、25年度は、

産業建設

開会中の審査



収納の向上に取り組む

世界農業遺産登録

休漁期間を避け、5月の第3週に変更し魚の競りやつかみどり大会など海の祭りの要素を取り入れ盛況でした。今後も開催日、駐車場とメイン会場の場所が課題になります。

国連食糧農業機関が次世代に継承すべき重要な伝統的農業や生物多様性、農業景観を有する地域をシステムとして認定するもので、「生きている遺産」とも言われています。町でも世界遺産の里として農業・漁業の產品に付加価値を付け、ブランド力を高めて地域の活性化や観光振興に活かしていくます。

水道水源保護条例改正へ

安全・安心して飲める水道水を次の世代に引き継いでいくために現行条例の検討をしました。

問題点

- 取水の制限がされていない
- 規制対象施設が明記されていない

第28回城下カレイ祭り

観光客の誘致促進



マナーを守って水資源を大切に

観光客を今後3年間で10万人増やすために、広告宣伝の強化、グレットの改定、増刷を行います。ルメガイドの作成、観光パンフレットの改定、増刷を行います。

商店街の街灯をLEDへ

LEDに交換すると町負担の電気代が年間約90万円軽減されるので今年度実施します。

緊急雇用創出事業

F Mラジオを活用した情報発信委託と日出町ご当地グルメ調査、振興を行います。

者などの意見を反映させるため、日出町子ども・子育て会議」を設置します。

小・中学校耐震工事

大神小・中学校耐震工事を「新成・上野建設共同企業体」と1億1901万円で、藤原小学校耐震工事を「上野建設」と9282万円で契約の締結をします。

その他、「国民健康保険税条例の改正」、「奨学金に関する条例の改正」も含め全会一致で可決です。

陳情審査

豊岡西区自治公民館の建て替え工事にかかる費用の助成を防衛省に対し陳情するものです。

助成申請から建設までを町が行うことは課題があるため、町の方向性がまだ明確になっていません。継続審査とします。

閉会中の審査

4月26日開催

介護予防への取り組み

高齢化率は上昇しているものの、介護認定の数が横ばいであることは、介護予防の施策が功を奏しているといえます。

認定を受ける前の方を対象に転倒予防、認知予防の講習の開催や、地域の公民館を活用したサロンに行くなど、地域と連携を取りながら、介護予防への取り組みを行うことが重要です。

●罰則規定が緩い
先進地ニセコ町や他の市町村を参考に改正案をまとめ、早急に議会の承認を得られるよう準備をしています。

耕作放棄地の解消

景観作物である「ひまわり」の種をまき、イモの植え付けをします。また、農地パトロールを11月から行い、遊休農地の台帳整備を進めます。

「子ども・子育て会議」の設置

事業計画の策定・変更に関することや施策の実施状況の調査などの審議を行い、子育て当事



耐震補強で安心授業(大神小学校)

閉会中の審査

4月22日開催

一般質問

ここが知りたい
Q&A



子育てをしっかりと支援する
町、子育てしたくなる町の実現のため、小・中学生の通院費の無料化または500円程度の自己負担で済むように補助の拡充を。これまでも議論されてきましたが、財政状況が安定してきた今、そろそろ方向性を出すべきでは。

福祉対策課長



ボランティア活動で町をきれいにする生徒



森 昭人 議員
(日出地区)

問	答
小・中学生の通院費、無料化の実施を検討します	今しばらく内部で

子育てをしっかりと支援する町、子育てしたくなる町の実現のため、小・中学生の通院費の無料化または500円程度の自己負担で済むように補助の拡充を。これまでも議論されてきましたが、財政状況が安定してきた今、そろそろ方向性を出すべきでは。

町の立場は
国保事業を県に移管

公共施設の耐震化を進めている中で、通年で高額経費を必要とする施策には課題があります。今しばらく内部で検討させていただきます。

町の立場は
中央公民館・体育館の耐震を急げ

町独自のきめ細かな保健事業がきなくなるのではなく危惧しています。サービスの低下に繋がらないよう、県と十分な意見交換を行いながら慎重に協議を進めていきます。

国民健康保険を町の管掌から県に移管する議論がなされていますが、被保険者の立場に立った協議が不可欠であると考えます。町の見解は。

健康増進課長

子ども医療は、段階的に制度改正し助成拡大に努めてきました。完全無料化は様々な課題もあるので、今後子ども・子育て会議でも協議し、慎重に検討していくしかねばならないと考えます。

財政課長

財政課が中心となり、関係各課と調整しながら、次の議会で調査予算を提出する方向で検討します。

質問を終えて
各種補助制度は利用されなければ意味がない。努力が必要。

耐震診断・改修に対する助成制度を平成18年度から実施していますが、実績戸数は5戸と少ないのが現状です。安

地盤による津波はもとより建物倒壊による被害が甚大になると予想されます。自治公民館、一般住宅の耐震の重要性を広報し、利用しやすい補助制度を構築すべきと考えます。

自治公民館・一般住宅の耐震助成を充実

中央公民館・体育館の耐震を急げ

耐震を行なうケースも改築同様、今年度から補助率を拡充した自治公民館建築補助金での対応を考えています。

生涯学習課長

町民の方々が昼夜利用する中央公民館・体育館は、避難場所に指定されているにもかかわらず、未だ耐震の議論がされていません。早急に調査予算を計上して、耐震補強か改築かを協議すべきでは。

都市建設課長

耐震診断・改修に対する助成制度を平成18年度から実施していますが、実績戸数は5戸と少ないのが現状です。安

全性向上の知識と普及啓発を今後も図っていきます。



工藤 健次 議員
大神地区)

問	公共施設の老朽化対策は 考えていきます
---	--------------------------------

中央公民館など、昭和40年から50年代に建てられた公共施設が数多くあり、老朽化対策はお金と時間がかかる問題です。総合的に検討していくべきで施設の今後の考えは。

財政課長

多くの公共施設の老朽化が進んでおり、更新時期を迎つつありますが、同時期にすべての施設を更新することは困難です。公共施設の建て替えを一元的に計画するためには、町有財産の管理部署として財政課が中心となつて関係各課と調整しながら計画を行います。複合公共施設の検討やPFI方式の議論をしていきたいと考え、財政的にも施設整備基金により積み立てを行ながる備えています。

16年度から第1次、2次の行政改革を実施し、課の統合や新設を行いました。また職員の削減や行政組織

山積する町政を開拓するため、大胆な機構改革を実施する必要があると思いますが考えは。

機構改革は

を調査していくことが必要で、ご提案の件は考えてみたいと思います。

町長になつて9年目、かなりの行政改革を行つてきました。組織を今変えなければとう問題はないですが、連携は必要だと思います。全ての課が必要とします。町におけるトップリーダーで、問題はどの程度リーダーシップを發揮できるかということになります。早く副町長を作り、副町長の基にリーダーシップを発揮しながら、行政を推進することが通常の形

質問を終えて
強力な調整機能が必要です。

の責任で早い時期に解決します。

の効率化も行い、一応の機構改革は終わったものと考えています。社会の変動や町民の要望などで、見直しが必要になれば適時対応していきます。

總務課長

改修を先送りすると逆に膨大なコストの負担になります。総合的に検討をする検討委員会を設置すべきでは。

ばらばらに考えるより課題を調査していくことが必要で、ご提案の件は考えてみたいと思います。

町長

副町長不在3ヵ月。次の副町長就任時に合わせて諸問題に専従する課を新設する考えは。

町長

町長になつて9年目、かなりの行政改革を行つてきました。組織を今変えなければとう問題はないですが、連携は必要とします。町におけるトップリーダーで、問題はどの程度リーダーシップを發揮できるかということになります。早く副町長を作り、副町長の基にリーダーシップを発揮しながら、行政を推進することが通常の形



建て替えはいつですか（町営体育馆）



認知症サポートーが着用するオレンジリング

池田 淳子 議員
藤原地区)

問	答
認知症サポーターの養成を	まずは町職員から研修を受けていきます

費用負担は国民年金の方でも入所可能ですか。低所得の方に補助などの考えは。

い、全体では、1500名ほど養成する必要があると思います。

福祉タクシーに助成を

入所は少し厳しいところもあるかと思います。

町長

認知症と診断されている方の人数と、生活をされている場所はどこですか。

25年3月時点の認定調査では、認知度2以上の高齢者は

893人で、施設などに入所している方は311人、在宅が582人です。

グループホームの病床数は足りていますか。

健康増進課長

認知症専門棟をもつ老人保健施設と合わせて54床あり、それ以外の方は普通の高齢者施設か、病院に入っています。グループホームに特化せず、特別養護老人ホームなどには、数カ月の待機日数でいずれかの施設には入所できるようになっています。

グループホームの

厚生年金や公務員の共済年金の方はそういう施設に入れそうですが、国民年金の方は非常に厳しいことは確かです。今後の介護保険、国民健康保険をどう考えていくかが課題になります。

町長

認知症予防への取り組みは。

健康増進課長

15年度より、「脳リフレッシュ教室」を自治区単位で実施しています。また、自主教室のサロン活動を実施している自治区は9地区あります。

認知症サポートーを今後養成する計画はありますか。

健康増進課長

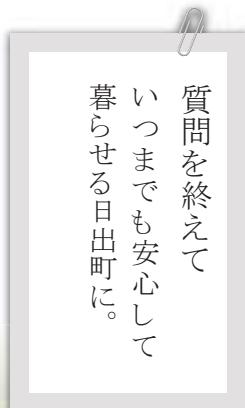
国の計画では29年度末には600万人にするということがなっています。町では当

障がいのある方が福祉タクシーを利用する際、全額でなくとも何か補助ができます。

対象者のニーズ、給付額の効果、事務効率の観点から精査する必要があります。福祉タクシーの助成だけでなく、障がい者の方が利用しやすく、より効果の高いサービスを検討していきます。

福祉対策課長

い、全体では、1500名ほど養成する必要があると思います。





佐藤 隆信 議員
(大神地区)

問	高騰した重油に 補助金を いきます
答	十分対処して



災害を防ぐため危険箇所のチェックを(上仁王)

健康増進課長
現在、廃止にともない考え方

問
原油高騰対策として、22年度にハウスキューりなどの加温に助成を実施しました。今回も農協からどの作物にどの程度必要という要望があれば即時対応したいと考えています。漁業についても、一定の方向性が出れば、十分対処していくたいと思っています。

町長
原油高騰対策として、22年度にハウスキューりなどの加温に助成を実施しました。

政府の施策により円高がおこり、原油や輸入品が大幅に値上がり、第1次産業である農林漁業に大きな負担が強いられています。今後、農林漁業者が安定して生産、操業を続けるためにも当面、町の支援が必要だと考えます。

問
危険な溜池の
5%地元負担の廃止を

町には多くの危険な溜池があります。大地震での災害を防ぐため、危険箇所を整備する必要がありますが、工事に地元負担5%がかかるため、

など特別な理由がある場合、減免ということも考えられます。今後検討させていただきます。

農林水産課長
なかなか整備ができません。現在、5%の地元負担ですが、条例には負担金の減免および徴収延期という項目があります。細かな基準は設けていませんが、天災地変や防災

問
国民健康保険税の資産割の廃止を

県下で資産割を廃止していない市町村は。

健康増進課長

玖珠町、姫島村、日出町の3町村です。全国健康保険協会や共済では資産割は取り入れていません。

問
町を除けば、所得の少ない町村で、所得の多い市町は資産割を廃止しているといえます。早期に資産割を廃止すべきと考えますが。

町長
町は他市町村と比べて子どもの数が多いため、無料化は財政運営上で課題が残ります。実施したいという気持ちは十分ありますが、どうすればいいか。今後とも十分、検討させていただきます。

問
小学校までの医療費の無料化を

町はこれまで「福祉の町」といわれてきましたが、最近、文化施設にお金をかけすぎているのではありませんか。「福祉の町」というのであれば、子どもの医療費の無料化を行うべきではありますか。

農林水産課長
廃止の方針で前向きに検討しています。

農林水産課長

現在は、課内の町職員が専門員と一緒に作業を行っています。



田原 忠一 議員
日出地区)

問	答
豊岡公園予定地の道路はどうなっていますか	自然公園を計画しています

問

辻間団地から上ノ原線を通る豊岡公園の予定地は、農地は荒れ放題、木も太くなり、煙にならなくなっています。地主も高齢になり、大変困っています。地主に希望の持てる今後の対策を。

都市建設課長

豊岡公園は多目的広場を中心とした総合公園として平成9年に事業認可を受け、用地取得を主に事業を進めてきましたが、17年度の行財政改革により事業を一旦中止し、現在至っています。計画面積の6割が未買収ですが、今は、買収済みの用地を有効活用することで、良好な景観を生かした自然公園を計画しています。

また、公園内に山田線と長

野線を結ぶ園内道路を設けたいと考えていますが、事業実施には多大な予算が必要になります。今現在、事業再開に向けて、国・県と協議を進めているところです。

町長

23年度に調査費を計上し、ある程度の構想が固まりましたが、県などとの協議に時間を要し、始められても27年度くらいです。

城下かれいの養殖に取り組む体制作りを

かれいに限らずアサリやカキなど、いろいろな魚種の問題があります。水産増殖を含めて、水産業の振興を長期的に考えると、早い時期に専門技術職員の採用が必要になります。

日出港には未だトイレがなく、先日、漁協の事務所で用を足してました。早急な設置が必要だと思いますが。

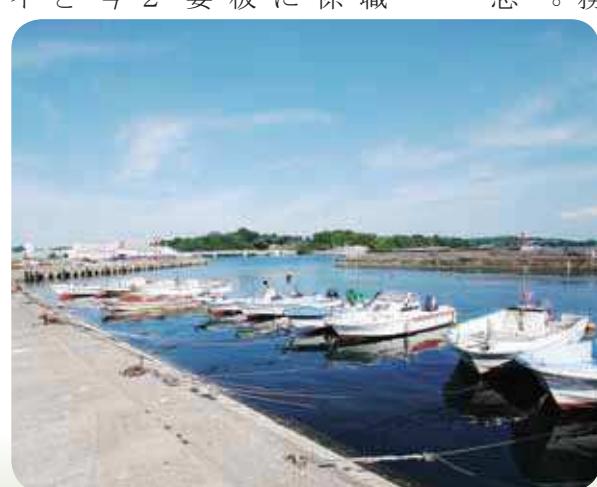
日出港にトイレ設置を

く、先日、漁協の事務所で用を足してました。早急な設置が必要だと思いますが。

質問を終えて
住民の要望に早急な
対応を。

トイレはどこに（日出港）

レについては今のところ、維持管理ができないということから、設置は困難であるという回答を受けています。荷さばき所のトイレを開放することも考えていますが、今後、県また内部でも協議しながら検討を進めていきたいと考えています。



トイレはどこに（日出港）

財政課長

県の土木事務所の職員に現地で、漁業関係者がトイレや釣り人に対するマナー向上看板の設置、舗装補修を要望しました。看板は2基設置済み、舗装は今年度中に実施したいと1人助手をおけませんか。

日出港には未だトイレがなく、先日、漁協の事務所で用を足してました。早急な設置が必要だと思いますが。

質問を終えて
住民の要望に早急な
対応を。



後藤 佑 議員
藤原地区)

問

日出中学校の卒業式で出席していらない生徒が数人いましたが、過去3年間の不登校の実態を公表できますか。

学校教育課長

日出中と大神中の不登校の実態は、22年度が23名、23年度が20名、24年度が21名でした。

問

不登校の原因は何ですか。

学校教育課長

生徒・児童一人一人によつて、多岐にわたります。大きく分けると生活習慣の乱れや、家庭や親子関係に問題がある場合、また病気による長期欠席がきっかけになる場合、友人との人間関係によるものが考えられます。

問

保護者との情報交換が大切では。

学校教育課長

Aのときに学校経営方針といじめ対策の説明をしています。

学級懇談会では、保護者の意見を聞く機会を設定し、学級の実態や対応を意見交換しています。不

登校は、学校・学級で子どもたちの自尊感情など活動の仕組みで互いに認め合う学校・学級づくりに努めています。

日常の子どもの観察をしつかりを行い、職員同士で情報交換

登校拒否の実態は：

情報交換を行い家庭訪問を実施

問

問

警察など外部機関との連携はどうなっていますか。

学校教育課長

を密に行つて、未然防止に努めています。不登校対策は担任や不登校対策教員が中心となり、家庭訪問を繰り返しながら、子どもの様子をつかみ保護者の相談により、対応しています。養護教諭やスクールカウンセラーとも連携を図っています。

問

中学卒業後の実態など追跡調査も大切では。

学校教育課長

担任を中心に調査を実施しています。家庭によっては全く学校との接触を拒む家庭もあります。このような場合は、町の福祉対策課などの機関と連携しながら、その家庭状況を把握するよう努めています。

学校教育課長

町では要保護児童地域対策事業として、福祉対策課、学校教育課、県の中央児童相談所、杵築・日出警察署の生活安全課などの協力をいただき、必要な情報交換を行なが

ら、必要であれば家庭訪問を実施しています。



地域の連携が不可欠(教育委員会)

質問を終えて

子どもたちの明るい話題の多い町でありたいですね。

先進地に学び
今後の施策に活かす

研修視察

地域活動拠点となる
複合総合施設

総務常任委員会

日時
5月21日～23日

研修先
千葉県成田市
埼玉県さいたま市

研修目的
中央公民館の老朽化による
改築、陳情採択した図書館の
建て替えを検討するにあた
り、先進複合施設に学ぶ。

研修内容
▼成田市



複合公共施設 公津の杜の外観(成田市)

施設概要
1階・図書館
(蔵書8万冊)
・子育て支援セ
ンター
2階・多目的ホール
(遮音性能+稼
動客席)
3階・調理工芸活動室、
市民ギャラリー

まとめ
成田市の複合施設建設費は
30億円、日出町にとつては雲
の上の数字ですが、広い図書
館や多目的ホールを見ると規

全8回の住民説明会を経
て基本構想と施設計画を練
り上げ、基本設計および実
施設計段階でもパブリック
コメントを取り入れて、住
民ニーズを十分に把握しな
がら完成に至っています。

区役所
年金課など7課
(60歳以上を対象とした施設)
7階・老人福祉センター
8～9階
・コミュニケーションセンター
(多目的ホールや音楽
室など)

機能ごとに目的や年齢が異
なつていた利用者が、同一の
施設を利用することによる新
たな相乗効果が期待できると
考えられます。

模は小さくても、町民皆さん
が一同に集える、使い勝手の
よい複合施設があればという
思いが強くなります。



可動式多目的ホール(成田市)

市内公津の杜地域は、最
も発展が著しい街である半
面、急速な人口増により地
域活動の主体となる地域団
体やコミュニティ意識の醸
成が喫緊の課題となつてしま
した。そこで同地区を中心
としたエリアを主な利用者
と想定した地域活動の拠点
として「公津の杜複合施設
整備計画」を立ち上げまし
た。

▼さいたま市
武藏浦和コミュニ
ティーセンター
施設概要
1階・子育て支援セ
ンター
2～3階
・図書館
(10万冊の図書、
CD、雑誌の
ほか、インター
ネット利用スペース)

水源保護規制が最も厳しい町

産業建設常任委員会

日時
5月22日～24日

研修先
北海道虻田郡ニセコ町

研修目的
1、日出町の数ある自然の財産で、おいしい水として定評のある水道水を守ることは、我々の重大な責務です。現在の水道水源を保護する条例は平成2年に制定されたもので、近年の社会情勢の変化により、もつと厳しく、内容も広げて改正することが急務です。その条例改正を委員会発議によつて行うため、国内で最も厳しいと言われるニセコ町を参考にし、独自の条例作りに取り組みます。

2、現在、進められている陽谷駅周辺整備事

業は、委員会などで多様な意見が出されています。そこで町づくりにより人の交流を目指している洞爺湖町にて研修しました。

研修内容

▼ニセコ町

道内でも有数のリゾート地であり、環境保護を町の重要な施策としています。

また、近年道内では外国資本の土地買収が頻発していることもあり、昨年の5月に水道水源保護条例と地下水保全条例の2本立てで制定しました。水道水源保護条例で特筆すべきは、水源の涵養域を精査し、そ

れることもあり、昨年の5月に水道水源保護条例と地下水保全条例の2本立てで制定しました。水道水源保護条例で特筆すべきは、水道水源を保護する条例は平成2年に制定されたもので、近年の社会情勢の変化



納得のいくまで問題の究明(ニセコ町)

▼洞爺湖町
2つの町村が合併した町で181km²という広大な面積を持ち、豊かで風光明媚な自然の中、人を呼び込

感の表われだと確認させられました。日出町の現行条例には、その点が無いので研究する大きな材料となりました。

まとめ

ニセコ町の条例の厳格さは、私たちにとつて大変勇気づけられました。環境への取り組みが職員にしっかりと理解されており、町が一体となつて認識しています。私たちも、さつそく作業に取りかかり、9月議会の条例案提出に向けて研究していきます。



現在美術館となっている旧洞爺村役場(洞爺湖町)

から保護地域を細かく指定。さらに、規正対象施設を明記して、保護区域内では、一切の設置を認めないという条項を設けたことです。上位法との関係が常に取りざたされる点ですが、町民の貴重な水を守るという決意が表明されていて、大いに励まされました。

地下水保全条例については、訪問した時期、雪どけ水で水路には大量の水が流れいて、水源は豊富な印象を受けました。それでも、取水量や手続きに細かな規制を設けているのは、危機感の表われだと確認させられました。日出町の現行条例には、その点が無いので研究する大きな材料となりました。

ニセコ町の条例の厳格さは、私たちにとつて大変勇気づけられました。環境への取り組みが職員にしっかりと理解されており、町が一体となつて認識しています。私たちも、さつそく作業に取りかかり、9月議会の条例案提出に向けて研究していきます。

町民の声

日出町の社会教育スタイル



地区公民館長を拝命して5年目を迎えます。この間に感じたことを述べてみたいと思います。

平成の大合併以後、各地方自治体の行政組織の再編成が行われるなか、社会教育行政も例外なく、その進め方、特に、組織と運営のあり方が試行錯誤されています。なかでも、運営面での地域住民主導による事業の実施が強く求められています。

このことを日出町で見ると、各地区公民館や自治公民館では、地域振興のため、また地域の活性化や活力向上を求めて、体育・スポーツ、文化等の各種事業を展開しております。事業を企画・実施するに当たっては、区長・自治公民館長・各地区の役員や各種団体の方々の積極的なご理解ご協力を得ながら進められています。どの事業をみても運営の在り方は、地域の役員や住民の積極的な姿勢のもとで、当たり前のように取り組まれ進められている

現実があります。一種の「日出町の社会教育スタイル」が形成されています。なかでも県下に例を見ない事業は「自治公民館実践発表会」の取り組みです。自治公民館活動の質の高さを証明する実践です。

これら各種事業の推進役として、生涯学習課長の意を受けた地区担当の「公民館主事」の存在が欠かせません。「企画から運営の全般に亘つて統括してくれています。

次に大切なことは、地区の住民の皆様に参加いたただすこと、参加し一緒に活動することで人と人との繋がりや新しい気付きが生まれ、「地域の絆」も深まりひいては地域の力となります。それこそ、公民館事業の所期の目的を達成することに繋がります。住民の住民による住民のための公民館事業である必要があります。今後とも皆様の積極的な公民館活動へのご参加を期待します。

議会の今後の予定

9月 8月
5日 29日
本会議(初日) 議会運営委員会
議会運営委員会
県体議員ソフト
本会議

11日 (議案質疑・一般質問)
12日～13日 本会議(一般質問)
14日 常任委員会(予算)
15日 特別委員会(決算)
16日 17日～18日 常任委員会(予算)
19日～20日 常任委員会(所管)
21日 常任委員会(予算)
22日 全員協議会
議会報編集委員会
議会改革調査特別委員会
議会運営委員会
本会議(最終日)

編集後記



最近の話題で富士山が世界遺産登録ということとで登山者や観光客が増えていると聞きます。話題性があつて各社が報道する、つまり視聴率が取れると思ってのことだろう。しかし、間違いではないが正確でない言動が多い。登録は世界文化遺産のはず。

日出町もそういう意味では世界遺産の町である。世界農業遺産「クヌギ林」とため池がつなぐ国東半島・宇佐の農林水産循環」という名の地域に含まれる。

比べる相手が悪いといえども、それまでだが、富士山の陰に隠れ、存在は薄い。登録に掛かった経費今後の負担等を考えるとマスコミに取り上げてもらわないと。

(藤井 博幸)

今、町ではどんなことが議論されているのだろうか。また、どんな計画があつて、どう進んでいるのだろう。
あなたの身近なことかもしれません。

簡単な手続で、だれでも傍聴ができますので、是非おいでください。

（藤井 博幸）

委員会 委員会 委員会 委員会 委員会
編集委員長 副委員長 副委員長 委員長 委員長
土田 藤井 工藤 熊谷 池田 森 昭人
亮治 博幸 健次 健作 淳子 昭人